

各大学の長  
各学術団体の長 殿

独立行政法人日本学術振興会  
理事長 安西 祐一郎  
(公印省略)

第 8 回 (平成 2 9 年度) 日本学術振興会 育志賞受賞候補者の推薦について (通知)

本会は、天皇陛下の御即位 2 0 年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、平成 2 1 年に陛下から御下賜金を賜りました。

このような陛下のお気持ちを受けて、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程学生を顕彰することで、その勉学及び研究意欲を高め、若手研究者の養成を図ることを目的として、平成 2 2 年度に「日本学術振興会 育志賞」を創設しました。

第 7 回 (平成 2 8 年度) は、各方面より多数の候補者のご推薦をいただき、優秀な大学院博士課程学生 1 7 名に対し、本賞を授与いたしました。

この度、下記のとおり、第 8 回 (平成 2 9 年度) を実施いたしますので、受賞候補者のご推薦をお願いいたします。

※女性候補者について積極的に推薦いただけるようご検討をお願いいたします。

記

1. 対象分野

人文学、社会科学及び自然科学にわたる全分野

2. 対象者

平成 2 9 年 4 月 1 日現在 3 4 歳未満であり、次の①又は②に該当する者であって、平成 2 9 年 5 月 1 日において我が国の大学院博士後期課程 (医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する 4 年制の博士課程を含む) に在学している者

① 大学院における学業成績が優秀であり、豊かな人間性を備え、意欲的かつ主体的に勉学及び研究活動に取り組んでいる大学院生であって、当該大学長から推薦された者

② ①に相当する大学院生であるとして所属する学会長から推薦された者

なお、推薦に当たっては、論文等の業績のみにとらわれず、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な者、経済的に困難な状況や研究施設が必ずしも十分ではない等の厳しい研究環境の下でも創意工夫を凝らして主体的に研究を進めている者など多様な観点から推薦願います。

また、海外からの留学生で大学院博士後期課程に在学している者についても、推薦することができます。

3. 授賞等

本会が設置する選考委員会において 1 6 名程度選考します。

4. 受付期間

平成 2 9 年 6 月 5 日 (月) ~ 6 月 9 日 (金) 1 7 : 0 0 (必着)

5. 推薦書の提出先及び問い合わせ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1

独立行政法人日本学術振興会 人材育成事業部 研究者養成課「日本学術振興会 育志賞」担当

TEL 03-3263-0912

URL <http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/index.html>

※今年度から推薦は電子申請システムを使用して行います。

※推薦書等の様式は上記HPよりダウンロードしてください。

※推薦要項と推薦募集ポスターも上記HPよりダウンロードすることができます。